

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年4月26日(2022.4.26)

【公開番号】特開2020-178765(P2020-178765A)

【公開日】令和2年11月5日(2020.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2020-045

【出願番号】特願2019-82001(P2019-82001)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月18日(2022.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像を表示可能な表示手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、

操作可能であると共に振動可能な操作手段と、を備え、

所定条件の成立に基づいて遊技者に有利な特別遊技状態に制御可能な遊技機において、前記演出制御手段は、前記表示手段にて、前記操作手段が操作される前に当該操作手段への操作を促す操作促進画像を表示可能であり、

前記操作促進画像の表示態様には、当該操作促進画像が振動している振動表示態様があることを特徴とする遊技機。

30

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記演出制御手段は、前記振動表示態様である前記操作促進画像が表示される前に、前記操作手段が振動する振動煽り演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項1に記載の遊技機において、

前記演出制御手段は、前記振動表示態様である前記操作促進画像が表示されているときに、前記操作手段が振動する振動煽り演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の遊技機は、

画像を表示可能な表示手段と、

演出を制御可能な演出制御手段と、

操作可能であると共に振動可能な操作手段と、を備え、

所定条件の成立に基づいて遊技者に有利な特別遊技状態に制御可能な遊技機において、

前記演出制御手段は、前記表示手段にて、前記操作手段が操作される前に当該操作手段へ

50

の操作を促す操作促進画像を表示可能であり、
前記操作促進画像の表示態様には、当該操作促進画像が振動している振動表示態様があることを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50